

神経内科

北野病院神経内科は日本神経学会認定教育施設であり、精神疾患を除くすべての中枢神経疾患、末梢神経疾患、筋疾患の診療を行っている。脳血管障害、急性意識障害については脳神経外科と共同で脳卒中センターを構成し、神経専門医が 24 時間体制で脳卒中患者の診断・治療を行っている。放射線科の協力により緊急患者に対しては夜間や休日でも頭部 MRI が撮影できる体制があり、急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法（t-PA 治療）も適応を厳密に判断した上で行い、血栓溶解療法が無効例に対しては引き続き血管内血栓除去療法も脳卒中センターとして施行している。またパーキンソン病、脊髄小脳変性症、重症筋無力症などの神経難病患者の受診数が関西で有数に多い施設であり、パーキンソン病については薬物療法に加え脳神経外科と共同で手術的治療（定位脳手術：視床下核脳深部刺激術など）を行い良好な成績を得ている。重症筋無力症については胸部外科と協力して手術適応例について胸腺・胸腺腫摘出術を行っており、周術期の薬物治療を神経内科が担当し良好な成績を得ている。さらに認知症、てんかんの診断・治療、神経免疫疾患（CIDP、自己免疫性脳炎など）に対する γ グロブリン療法など多岐にわたる神経疾患の治療で効果を上げている。教育啓蒙活動としては、毎年春には平野朝雄教授の神経病理セミナー、冬には松本主任部長のビデオセミナーを開催している。医学研究所では神経変性疾患の分子病理学的研究や京大 iPS 研究所との連携でパーキンソン病に対する細胞移植療法モデルを用いた神経科学的研究を行っている。

体制

主任部長

松本 禎之

専門：神経内科全般

資格等：京都大学医学博士、京都大学臨床教授（神経内科学）、関西医科大学臨床教授（神経内科学）、日本神経学会評議員、日本神経病理学会評議員、日本神経学会専門医

副部長

里井 齊

専門：神経内科全般

資格等：京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

斎木 英資

専門：パーキンソン病、パーキンソン病の定位脳手術

資格等：京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

梶 勇人

専門：神経内科全般

資格等：京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

小松 研一

専門：神経内科全般、

資格等：日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

副部長
中川朋一
専門： てんかん、神経内科全般
資格等： 日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

レジデント 谷岡洸介
資格等： 日本内科学会認定医
レジデント 村上 綾
資格等： 日本内科学会認定医
レジデント 伏屋 康寛
資格等： 日本内科学会認定医
レジデント 辰野健太郎
レジデント 中村 敬

診療実績

	年間入院患者数	平均在院日数
脳血管障害	239	18.8
パーキンソン病関連疾患	224	17.3
てんかん	48	11.7
中枢性脱髄疾患	40	15.2
神経感染症	27	32.0
重症筋無力症	24	22
末梢性脱髄疾患	19	34.9
認知症疾患	17	38.1
脳変性疾患	12	21.9
その他の神経・筋疾患	44	14.8

研究課題

1. ヒト ES 細胞、ヒト iPS 細胞、カニクイザル iPS 細胞とカニクイザルパーキンソン病モデルを用いた神経再生治療研究（齋木英資）（京都大学再生科学研究所と共同研究）
2. パーキンソン病患者におけるドパミンアゴニスト経口徐放剤からドパミンアゴニスト貼付剤への切り替え及び併用による効果と副作用の検討（齋木英資）
3. 新しいパーキンソン病のジスキネジア評価尺度（日本語版 UDysRS）の信頼性、妥当性の検討（齋木英資）

4. パーキンソン病患者の非運動症状に関する観察研究 (J-FIRST) (斎木英資)
5. パーキンソン病に対する脳深部刺激治療 (DBS 治療) の効果と副作用調査のための多施設共同臨床試験 (斎木英資)
6. 重度嗅覚障害を呈するパーキンソン病を対象としたドネペジルの予後改善効果に関する多施設研究 (斎木英資)
7. 降圧と頸動脈硬化の変化について (里井斉)
8. 認知症と脳梗塞再発についての retrospective な検討 (里井斉)
9. 神経内科入院患者における脳卒中データベースの構築 (里井斉)
10. 神経内科訪問診療における病診連携の検討 (梶勇人、松本禎之)
11. MRI トラクトグラフィ法を用いたパーキンソン病の皮質基底核ループの検討 (梶勇人) (京都大学医学部脳機能総合研究センターと共同研究)
12. 多系統萎縮症における呼吸障害の検討 (小松研一)
13. 神経内科診療における問診の重要性の検討 (小松研一)
14. 後方循環の脳梗塞における椎骨動脈病変の検討 (小松研一)
15. 新規抗てんかん薬のてんかん重積に対する有用性の検討 (中川朋一)
16. 脳血管障害を有するアルツハイマー型認知症患者に対するドネペジル塩酸塩の安全性および有効性の検討---多施設共同研究 (梶勇人、松本禎之、高橋牧郎、尾崎彰彦)
17. 認知症診断における機能的 MRI の利用---多施設共同研究 (梶勇人、尾崎彰彦)
18. 認知症におけるビタミン低下について (尾崎彰彦)
19. 軽度から中等度の日本人アルツハイマー型認知症患者を対象とした、 β アミロイド、モノクローナル抗体を用いた、第 2 相、多施設共同、長期継続投与オープン試験 (尾崎彰彦)

研究実績

学会・研究会発表、講演

1. H. Saiki and S. Matsumoto Evaluating of non-motor fluctuation with wearing off questionnaire in Japanese Parkinson's disease patients 9th international congress on mental dysfunctions & other non-motor features in Parkinson's disease & related disorders 2013-04-20 (Seoul, Republic of Korea)
2. H. Saiki and S. Matsumoto Usefulness of rapid switch from ergot dopamine agonists to pramipexole extended-release preparation in patients with Parkinson's disease The Movement Disorder Society's the 17th International Congress 2013-06-18 (Sydney, Australia)
3. H. Saiki and S. Matsumoto The effect of overnight switching from non-ergot dopamine agonist of immediate release formulation to ropinirole prolonged release formulation 14th Asian & Oceanian Congress of Neurology 2014-03-02~05 (Macao, China)
4. Y. Fuseya, H. Saiki, H. Toda, N. Nishida, K. Iwasaki, S. Matsumoto A case of bilateral globus pallidus internus deep brain stimulation after treatment with unilateral subthalamic nucleus deep brain stimulation. 14th Asian & Oceanian Congress of Neurology 2014-03-02~05 (Macao, China)
5. 津崎光司、伏屋康寛、沖良祐、坂本光弘、村方健治、梶勇人、井内盛遠、尾崎彰彦、斎木英資、里井斉、松本禎之 頭蓋外一側の後下小脳動脈解離により生じた両側小脳梗塞の 1 例 第 98 回日本神経学会近畿地方会 2013/6/22 (奈良)
6. 梶勇人、尾崎彰彦、後藤正憲、池田直廉、辰野健太郎、伏屋康寛、谷岡洸介、津崎光司、中西悦郎、小松研一、中川朋一、斎木英資、里井斉、岩崎孝一、松本禎之

結膜充血の軽微な CCF の 2 症例：脳血管画像の検討 第 45 回 OSK 2013-6-29(大阪)

7. 小松研一、井上治久、山下博史、近藤孝之、植村健吾、高橋良輔 筋委縮性側索硬化症モデルマウス由来 iPS 細胞は、運動ニューロン死を再現する 第 54 回日本神経学会学術大会 2013-6-1(東京)
8. 里井斉、尾崎彰彦、伏屋康寛、津崎光司、沖良祐、坂本光弘、村方健治、梶勇人、井内盛遠、斎木英資、松本禎之 当科における認知症患者の虚血性脳血管障害の発症についての検討 第 54 回日本神経学会学術大会 2013-5-31(東京)
9. 谷岡洸介 一過性全健忘の MRI, 脳血流シンチ, 頸静脈エコーおよび高次脳機能検査による検討 第 54 回日本神経学会学術大会 2013-5-30(東京)
10. 梶勇人、尾崎彰彦、後藤正憲、池田直廉、辰野健太郎、伏屋康寛、谷岡洸介、津崎光司、中西悦郎、小松研一、中川朋一、斎木英資、里井斉、岩崎孝一、松本禎之 結膜充血の軽微な CCF の 2 症例：脳血管画像の検討 第 99 回日本神経学会近畿地方会 2013-12-21(大阪)
11. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 2013 熊本パーキンソン病 Management Meeting 2013-04-04(熊本)
12. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -” CDD アゴニスト” と DBS の最適化による新たな治療戦略の展望- ニュープロパッチ発売記念講演会 2013-04-06
13. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- Yamagata PD Forum 2013-05-21(山形)
14. 服部 信孝, 斎木 英資, 久保 紳一郎, 前田 哲也 パーキンソン病診察の世界標準を学ぶ —MDS-UPDRS— 第 54 回日本神経学会学術大会 日本神経学会第 10 回生涯教育セミナー「Hands-on」 2013-05-29(東京)
15. 斎木 英資 パーキンソン病治療の最前線 ～あなたならどうする？～ ドパミンアゴニスト徐放剤の立場から 第 54 回日本神経学会学術大会イブニングセミナー 2013-5-30(東京)
16. 斎木 英資、戸田弘紀、西田南海子、岩崎孝一、松本禎之 パーキンソン病に対する脳深部刺激術における術前適合度と follow 中の予後不良要因 第 54 回日本神経学会学術大会 2013-05-31(東京)
17. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 姫路臨床神経内科医会講演会 2013-06-06(姫路)
18. 斎木 英資 戦略的パーキンソン病治療におけるドパミンアゴニスト貼付剤の位置づけについて ニュープロ発売記念講演会 2013-06-07(大阪)
19. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 第 6 回愛媛神経治療研究会 2013-06-21(愛媛)
20. 斎木 英資 パーキンソン病治療 -徐放性製剤の可能性- 第 19 回北海道パーキンソン病研究会 2013-06-29(北海道)
21. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 第 4 回土浦・取手龍ヶ崎医療圏 PD Forum 2013-07-25(茨城)
22. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 道南パーキンソン病セミナー 2013-08-09(北海道)

23. 斎木 英資 PD 治療における外科的治療の戦略的位置づけ -最近のエビデンスからの再考と今後への期待と展望- 第 21 回九州・山口機能神経外科セミナー 2013-08-18(福岡)
24. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 房総 PD Management Forum 2013-08-29(千葉)
25. 斎木 英資 ウェアリング・オフ治療の新展開 -アデノシン A2A 受容体阻害剤と DBS の進化による予後改善への期待- 佐賀県ノウリアスト発売記念講演会 2013-08-30(佐賀)
26. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 第 3 回肥前パーキンソン病研究会 2013-09-05(佐賀)
27. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善への期待- パーキンソン病フォーラム in 東葛 2013-09-11(千葉)
28. 斎木 英資 -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 福岡パーキンソン病治療勉強会 2013-09-12(福岡)
29. 斎木 英資 DBS 治療の拡がり -影の克服と光の波及- Happy Face Seminar 2013-09-17
30. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- レキップ CR 錠発売 1 周年記念講演会 2013-09-19
31. 斎木 英資 最新の研究成果から考える戦略的パーキンソン病治療と DBS 神奈川県 DBS セミナー 2013-09-21(神奈川)
32. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善への期待- ノウリアスト発売記念講演会 2013-09-25
33. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 長久手パーキンソン CDS セミナー 2013-09-27(愛知)
34. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 横浜パーキンソン病 Management Meeting 2013-10-09(神奈川)
35. 斎木 英資、戸田弘紀、西田南海子、岩崎孝一、松本禎之 適応判定チェックリストを用いた DBS の術前適合度と予後の検討 第 6 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres 2013-10-12(京都)
36. 斎木 英資 Post-EARLYSTIM 時代の PD 治療戦略を考える-最善の融合治療のためにはどうしたらいいのか- 日本脳神経外科学会第 72 回学術総会 ランチョンセミナー 2013-10-18(神奈川)
37. 斎木 英資 脳深部刺激療法及びその調整法について DBS 術後管理セミナー 2013-10-18
38. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 中兵庫 PD 治療研鑽会 2013-10-25(兵庫)
39. 斎木 英資 Controversy ドパミンアゴニストの時代は終わった -Yes の立場から- 第 3 回 gsk CDS シンポジウム 2013-10-26
40. 斎木 英資 DBS 施行後の薬物治療最適化 ~徐放製剤の有用性について~ 第 2 回名古屋パーキンソン病 DBS 治療研究会 2013-11-01(愛知)
41. 斎木 英資 パーキンソン病治療の現状と展望 -アデノシン A2A 受容体阻害剤と DBS の進化による予後改善への期待- ノウリアスト発売記念講演会 in OSAKA 2013-11-02(大阪)

42. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS 治療の最適化による予後改善への挑戦- 浜松パーキンソン病マネジメントミーティング 2013-11-15(静岡)
43. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代へ -新規薬剤と DBS の進化による予後改善への期待- パーキンソン病治療学術講演会 2013-11-18
44. 斎木 英資 PD 患者における速放型ドパミンアゴニスト製剤からロピニロール徐放剤への切替えの有用性の検討 第 31 回日本神経治療学会 2013-11-22(東京)
45. 斎木 英資 薬剤と DBS を融合した戦略的治療の現状と展望 第 2 回運動障害疾患病態治療研究会 2013-11-26(東京)
46. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善への期待- ノウリアスト発売記念講演会 2013-12-06
47. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善への期待- トレリーフ用量拡大記念講演会 in TOYAMA 2014-01-15(富山)
48. 斎木 英資 パーキンソン病治療における生活の質の検討 第 65 回 北野病院研究所セミナー 2014-01-28(大阪)
49. 斎木 英資 教育講演 最善のパーキンソン病治療を目指して -DBS 治療と衝動制御障害への対処- ハッピーフェイスセミナー in 多摩 2014-01-31(東京)
50. 斎木 英資 PD 患者の QOL 改善に対するトレリーフの効果の検討 ハッピーフェイスセミナー in 大阪 2014-02-06(大阪)
51. 斎木 英資 パーキンソン病の病態と最新の薬物治療 第 53 回日本定位・機能神経外科学会 第 37 回日本てんかん外科学会 合同教育セミナー 2014-02-07(大阪)
52. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新時代への展望 第 53 回日本定位・機能神経外科学会 ランチョンセミナー 2014-02-07(大阪)
53. 斎木 英資 Interleaving stimulation が姿勢異常に対して有効であった STN-DBS 後の PD 患者の 1 例 第 53 回日本定位・機能神経外科学会 2014-02-07(大阪)
54. 斎木 英資 DBS 手術後の症状コントロール 日本メドトロニック主催 オンライン・ライブセミナー 2014-02-13
55. 斎木 英資 パーキンソン病治療のセーフティネットを考える -北野病院での処方経験から- パーキンソン病治療を考える会 2014-02-14
56. 斎木 英資 治療アルゴリズムの柔軟な適用 ~一人一人の最善の医療のために組み合わせ治療としての DBS 治療~ 戦略的 PD 治療のための薬物・機能外科融合フォーラム 2014 関東 2014-02-15
57. 斎木 英資 パーキンソン病の DBS 治療 update How to manage DBS therapy safely? これから DBS 治療に取り組む医療関係者のために パーキンソン病シンポジウム高松 2014 ランチョンセミナー 2014-02-23(香川)
58. 斎木 英資 DBS 手術後の症状コントロール 日本メドトロニック主催 オンライン・ライブセミナー 2014-02-28
59. 斎木 英資 進行期パーキンソン病治療の新展開 神経内科診療における DBS -follow up と刺激調整の実際- 2014-03-07
60. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善への期待- パーキンソン病道場~新たな治療のノウハウ~ 2014-03-19
61. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -内服と外科治療の現在と未来- 第 13 回兵庫県脳神経外科・神経内科診療所医師会学術講演会 2014-03-29(兵庫)

論文

1. 辰野健太郎, 中村聖香, 朝山知子, 中野 智 筋症状のみを呈した慢性ミオパチー型筋サルコイドーシスの 1 例 臨床神経学 2014 ; 54(4):313-316

2. 村方 治, 井内盛遠, 伏屋康寛, 津崎光司, 沖良祐, 坂本光弘, 梶勇人, 尾崎彰彦, 齋木英資, 里井齊, 松本禎之 犬咬傷後に発症した *Capnocytophaga canimorsus* 髄膜炎の1例臨床神経学 2013; 53(7): 572
3. 齋木英資 パーキンソン病患者における速放型ドパミンアゴニスト製剤からロピニロール徐放剤への切替えの有用性の検討 神経治療学 2013;30(5): 658
4. 戸田弘紀, 澤本伸克, 奥村亮介, 齋木英資, 西田南海子, 松本禎之, 岩崎孝一 拡散テンソル画像・神経線維束画像の視床脳深部刺激療法への応用 機能的脳神経外科 2013; 52: 108-13
5. 齋木英資 ドパミン調節異常症候群・強迫性障害の理解と対策 Progress in Medicine 2014; 34(2):285-8
6. 戸田弘紀, 齋木英資, 奥村亮介 パーキンソン病に対する脳深部刺激療法に必要な画像診断 視床下核・淡蒼球内節・視床腹中間核の定位座標決定法 脳神経外科速報 2014; 24(3): 308-15
7. 齋木英資 パーキンソン病診療 Q&A パーキンソン病と UPDRS Frontiers in Parkinson Disease 2013; 6(1): 44-48
8. 齋木英資 非麦角系ドパミンアゴニスト速放製剤からロピニロール徐放製剤への切り替えと用量調整による off 時間の変化 Pharma Medica 2013; 31(9): 173-7
9. 松本禎之 進行性核上性麻痺 今日の治療指針 2014 年版 医学書院 2014; 866-867
10. 梶勇人, 松本禎之 神経・精神疾患診療マニュアル 特発性正常圧水頭症 日本医師会雑誌 2013; 142 特別号(2): S201-202